

+幸せを探すあなたへ

憎しみと赦しの終わり

「給料を上げてほしいなら申し訳ないと謝りなさい」
2009年ポブスコリア4月号にのせられた内容です。



アメリカ、イリノイ大学病院のティモシー・マクドナルド、リスク管理担当者は、2006年から病院が起こした医療事故に対して謝罪をした後、訴訟件数が大きく減ったと話しました。

2007年10月、アメリカのビジネス雑誌<フォーチュン>は「給料を上げたいなら謝りなさい」という記事で、7,590人のアメリカの男女を対象に調べた結果、自分のミスに対して喜んで謝ろうとする意志を持っている人は、謝罪を避けたり、拒否しようとする人より、さらに多くのお金を儲けることが明らかになったと言いました。ミシガン大学病院は、結局、謝罪の技術で、多額の訴訟費用と努力を減らしただけでなく、消費者と患者側の訴訟代理人に信頼まで得たということです。

憎しみの呪いと実 最近、数十人の女性の連続殺人で捕えられて、最終宣告を待っているカン・ホスン、正常な容貌の下に、そこまでおぞましい問題を起こしても平気だった彼の姿は、全国民を大きい衝撃に陥れました。「サイコパス」の典型的な姿と言われているのですが、それだけでは説明しがたい、隠された憎しみの傷が、根深く残っているのかもしれませんが。幼い時の傷は、挫折として現れるのですが、憎しみとして残るようになれば、おそろしい犯罪者に転落するようになります。否定的で、不平が多い人々を調べれば、その心の中に憎しみが積まれている場合が多いのです。この憎しみの根源的な開始、聖書は人間がサタンにだまされて神様を離れた後から始まったと語っています。その後人間に訪れてきた憎しみと不信仰、そこからあふれ出る、疑いと嫉妬の実は、必ず紛争と争いと犯罪をもたらします。そ

して、嫌う者に残った未来は、災いだけです。さらに怖いのは、その背後に防止できないサタンの働きがあるという事実です。これが憎しみがもたらす呪いです。「怒っても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで憤ったままでいてはいけません。悪魔に機会を与えないようにしなさい」(エペソ人への手紙 4:26~27)と聖書は確かに警告しています。

赦しの祝福と実 世の中で憎しみを望む人はいないでしょう。しかし、憎しみに陥って、人生を滅ぼす数多くの人を簡単に見ることができます。どのようにすれば、この憎しみのわなから抜け出すことができるのでしょうか。最初に、神様の愛を知れば、憎しみを越えて許すことができます。神様の愛を受ければ受けるほど、過去も忘れられて、許すこともでき、私の中の傷も癒されることとなります。「神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」(ヨハネの手紙第一 4:9~10)神様の愛は滅びではなく、永遠な祝福です。その神様の愛のあかしがまさに福音です。二番目、福音の力を分かれば許すことができます。福音は人間が解決できない根本的な問題、人間が生きている間に体験しなければならないすべての問題を解決された人生の解答です。神様を離れて苦しむしかない人間の原罪、罪と運命に閉じ込められてしまった人生、呪いと災いの悪循環、目に見えなく人間を滅ぼすサタンの働き、ここから抜け出す道が福音、すなわち、イエス・キリストです。「こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。」(ローマ人への手紙 8:1~2)この福音を信じる道が、私を生かして、家庭とこの時代のすべてを生かす神様の最高のウィンウィン(win-win)戦略です。

長老伝道企画時代 <重職者の自尊心>

福音のエリートを育てなさい

21世紀3大ブルーオーシャン Blue Ocean 多くの方が、この頃、難しいと話します。ところで、この言葉は昔からいつもありました。私が幼い時も、この頃、本当に難しいねという声を聞いたりしました。ところで、よく見れば、その理由は、昔の方式では未来を生かすことができないから、神様が新しい方式を探しなさいというサインなのです。ですから、私たちはその時代の一番良い方式を探さなければなりません。

聖書を見れば、伝道と宣教のブルーオーシャン3つがあります。最初は文化で、二つ目は福祉、三つ目は人材(エリート)です。この3つのことは、全世界的な大きい畑です。本当に幸いに、今、全世界あちこちで福音を持った次世代が共に祈る集いをしています。時代を見通した人々の共通の特徴は、人材を育てたということです。優れた指導者でも勉強ができる人は、人材に関心を持ちます。大きい人物は、人材を探します。成功した人は、必ず人材を探して、未来に投資します。人材1人が、一つの国を生かす事もでき、時代を変えることもできるためです。それがまさに成功の近道です。

重職者は次世代を育てるプロ professional ノーベル賞の1/3をさらって行ったユダヤ人の最高の成功の秘密は、次世代を育てることができるということです。私たちは、神様がくださった重職者時代の約束を握って、次世代を育てることにオールイン(All-in)しなければなりません。なぜなら、命をかけるほどの価値があることだからです。ひとまず、エリートが集まってくることができる多くの分野の道を開かなければなりません。そして、私たちの重職者が、彼らの事情と情報を知って、案内しなければなりません。それで、未来の方向を定めて、専門担当者との出会いを通して専門化の道を行くことができるように手助けするので、この時、最も重要なのは、どんな環境と状況の中でも、一人で生き残れる福音の根をおろして、インマヌエルを味わうようにさせることです。これが真の復興と経済と世界宣教の最高の方法です。

「神様に感謝します。時代の重職者を呼ばれたので、私たちの人生が神様にとって最も美しい人生になるようにしてください。人材を探して育てることができますように。そして、彼らに福音の根をおろすようにさせて、日本で未来を生かす子どもを見つけさせてください。私たちのことだけでなく、日本を生かして、世界を生かす重要な使命で武装した私たちになりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン」



神様の子どもになる 受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様の子どもの五つの確信

救いの確信：イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ8:15~16、1ヨハネ5:10~13)

祈り答えの確信：神様の子どもはイエス・キリストのお名前前で何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ15:7)

導きの確信：神様は聖霊であなたの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ14:26~27、箴言3:5~6)

救しの確信：あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さい(1ヨハネ1:9、ローマ3:24)

勝利の確信：救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ8:31~37、1ヨハネ5:4)



神様の子どもの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタン勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

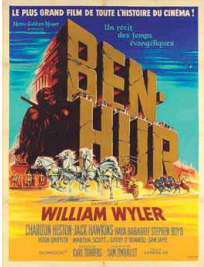
どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされるようにして、私の現場に神の国が臨むようにしてください。

毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。

今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

紅海の前で 信仰を回復しなさい！



理由を知っている人 だれにでも問題は来ます。同じく、小児麻痺になっても、ある人はルーズベルトのように大統領になって、ある人は路上のホームレスになります。なぜでしょうか。有名な将軍であり、文学的な天才だったルー・ウェリス(Lew Wallace)は、彼の友人のインガースル(Ingersoll)といっしょに、キリスト教を永遠に塗抹してしまう本を書こうと約束しました。彼らは、イエスを信じて礼拝する人々が、もっともらしくびぎに閉じ込められていることに憤慨したのです。ウェリスは、ヨーロッパとアメリカの有名な図書館で、キリスト教を破壊する資料を探しながら、2年間、研究しました。しかし、彼はその本の第2章を書いて、ひざまずいてイエス様に「私の主、私の神」と告白しながら、大きく泣き叫んだのです。ナザレのイエス・キリストが神様の御子であることを、彼はそれ以上、否定できなかったのです。後にウェリスは、今まで書かれたキリストの生涯に関する最も偉大な小説の一つである<ベンハー>を書きました。この小説は、1959年に映画化されて、今でも愛される最高の映画に選ばれています。

理由を知っている人は、問題を祝福の機会にします。前をさえぎっている紅海、そして、追いかけてくるエジプト軍の間で、理由を知らない人は恨んで不平を言ったのですが、理由を知っている人は祈りました。むしろ、問題の前で、大胆に告白しました。「それでモーセは民に言った。『恐れてはいけません。しっかり立って、きょう、あなたがたのために行なわれる主の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。主があなたがたのために戦われる。あなたがたは黙っていなければならない』」出エジプト 14:13~14)

信仰の人 神様が私たちに望まれることは、一つしかありません。そして、問題がきた時、私たちに必要なことも一つしかありません。出エジプトしたイスラエルの民が、カナンの地を征服して、福音を持った伝道者が世界を福音化する最高の方法も一つしかありません。それが、まさに信仰です。神様は、全てのことをなさることができて、全てのものは神様の御手にあります。神様が私たちに問題と困難を許される理由は一つしかありません。神様の力を信じるその信仰を回復しなさいということです。信仰は、神様の力を私に留まるようにさせ、全てのものを可能にする神様の贈り物です。

祈りの人 救われた人には、確かに神様が聖霊でともにおられます。そして、この事実を信じて祈る瞬間、必ず神様は主の使いを私の後に、私の前に送ってくださって、神様の働きを成し遂げられます。ヒゼキヤ王が祈った時、アッシリヤ軍18万5千人を一気に負かしてしまったように、ダニエルが感謝しながら祈った時、あらかじめ前に主の使いを送って獅子の口をふさがれたように、パウロが暴風の中で祈っていた時、神様は主の使いを送って、暴風をしずめられたように、祈りは神様の子どもが持った最高の武器です。定刻祈りは、行く前に先に答えを受けることです。常時祈りは、現場の現実、事件、できごと、人を通して答えられる神様の働きを見ることです。礼拝祈りを通して、六日間の答えと未来をあらかじめ見て、深い祈りを通して世の中に勝つ聖霊に満たされる力を得るのです。ただ一つ、何でもないことと、人間関係を利用して心を押し倒すサタンにだまされなければ良いのです。今週も、霊的な頂上に上がって、神様の子ども祝福を味わい、出会いの祝福と一生涯の答えの課題を発見してください。

説教_柳光洙牧師、整理_チャ・ドンホ牧師

毎日毎日の森の泉

27日(月)

自分を見つけることから始まる専門性
(ローマ 16:23)

現場を生かす専門担当者の祝福を味わって、まず自分がだれなのかが分かり、自分のものを見つけることが何よりも重要です。そして、読書、勉強、運動、祈り、伝道のエリートの規律と習慣を持てば、絶え間ない実と証拠が現れるようになります。

28日(火)

教会の外の弟子運動(使徒 8:26~40)

聖霊に導かれる伝道運動は、100年の答えを、みことばに導かれる伝道運動は、一世紀の答えを、弟子を探す伝道運動は時代を先取りすることができます。これを置いて神様の力を100%握らなければなりません。

29日(水)

アブラハムが受けた3つの答え
(創世記 12:1~3)

神様がキリストを送ってサタンと呪いと運命と原罪をなくされました。この福音を握って、過去を越えれば、今日を生かして、今日を越えてこそ未来を生かせます。そして、未来を越えてこそ永遠なことを見ることができます。

30日(木)

神様の計画を見る人生(使徒 19:8~20)

私たちの力では世界福音化はできません。それで、聖霊に満たされなさいとおっしゃったのです。聖霊に満たされる時、神の国が臨むようになって、暗やみの勢力が砕かれるようになります。未来が見られるようになって、どんな問題に会っても心配することがありません

1日(金)

逃したことを回復しなさい!
(使徒 19:8~10)

いくら大変なことも、肉的事は肉的事であって終わりますが、いくら小さいことでも霊的なことはずっとみわざが起きます。人生の中で神様の計画を見つけて、みことばと考えが自分に合うように整理されれば、神様の恵みと驚くべき祝福を体験するようになります。

2日(土)

世の中の問題(創世記 1:1~3)

神様が世を創造される以前から暗やみ、混とん、空虚は存在していました。どこのだれも、世の中に問題をもたらした暗やみの勢力に勝つことはできません。それで、神様は世の中の問題を解決された光であるキリストを送ってくださって、この奥義を持った者を通して神様の働きを成し遂げていられるのです。

週間メッセージ

産業宣教 福祉事業と宣教(マタイ 11:28)

伝道学 最高の幸せを作りなさい
(詩 78:70~72)

核心訓練 祝福された出会い(チーム合宿)
(使徒 2:9~11)

聖日1部 信仰のない者たちに必要なこと
(出 14:1~13)

聖日2部 もっと大きい呪いから逃れなさい
(ローマ 2:1~16)



イラスト_ユン・スルギ

新しいことに 挑戦しなさい

人生で最も失敗しやすいこと の中の一つは、目に見えること、知っていることだけ受け入れて、新しいこと、未知のことには抵抗することです。1800年代末期、アメリカの北東部で、氷の商売が繁盛したことがあります。かちかちに凍りついた湖から氷を切り出して、世界のいろいろな国に輸出しました。インドには、一度に200トンを船積みして送ると、100トンは溶けなかったのです。その程度なら、十分に利益があったのです。そのように自然の氷を切って売った会社は、氷を作る機械を発明した会社のゆえに倒れるようになりました。どんな季節でも関係なく、氷を作れるために、それ以上、湖の氷を切って売る必要がなくなったのです。ところで、氷を作る機械の会社も、冷蔵庫を作った会社のゆえに、倒れてしまいました。どのようにすれば、良い氷を切るトップになれるのか、どのようにすればたくさん溶けないように貯蔵庫を作るかなど、目に見えること、知っていることだけを改良しようとした、氷を採っていた人々は、氷を作る機械という未知のことに挑戦できないのです。

最近、**新しいものに挑戦する精神が、より一層、要求される時代です。**他の人々がみんな行くところは、安全で、危険がないように見えるのですが、その道は失敗の道になる可能性が、より大きいのです。私は、カンウォンドのチュンチョンで育ちました。大学の時、初めてソウルに行ったので、井の中の蛙のように暮らしていました。たびたび友達が、カンウォンドの田舎者が世界の首都ワシントン DC に住むようになったので、小川から龍が出たとかからかったりもしました。大学に通っていた時は、アメリカ留学は夢にも見るができませんでした。ところで、偶然にアメリカの人から英会話を学ぶようになって、自然にアメリカに対する夢を持つようになりました。

英語が上手だという言葉が聞くようになって、アメリカに行きたいというように感じるようになり、漠然としていて、持っているものは何もなかったのですが、アメリカという未知の国に挑戦してみたい気がしたのです。ところで、その夢が現実になったのでした。

世界はますます狭くなっています。もう私たちの舞台は、韓国でなく、世界の人なのです。世界は一日という生活圏が可能になっています。この時、私たちは何を準備しなければならないのでしょうか。この時代が要求する人はどんな人でしょうか。言語に挑戦するように願います。学問に挑戦するように願います。世界的な企業に挑戦してください。

「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい」という命令に挑戦したアブラハムが受けた祝福、そのものすごく大きな祝福が、世界福音化の奥義を持った私たちの挑戦を待っているのです。

「主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり...」(創世記 39:2)

文_イ・キヨ・ガン・糖尿研究所長、キム・ソンジン博士

* 相談したい方はこちらまで連絡してください